

第9回 東京～山梨・長野 交通強靱化プロジェクト

議事概要

1. 日時

令和8年3月18日（水）～27日（金）（書面開催）

2. 構成員

別紙「東京～山梨・長野 交通強靱化プロジェクト」規約」における別表-1「東京～山梨・長野 交通強靱化プロジェクト」構成員」のとおり

3. 議事

- (1) 交通強靱化プロジェクト検討体制について
- (2) 中央道・国道20号軸機能強化に関する検討会
- (3) 中央本線の防災力強化に関する検討会
- (4) 国道20号等災害時交通マネジメント検討会

4. 議事概要

- (1) 交通強靱化プロジェクト検討体制について
 - ・交通強靱化プロジェクト会議（以下、「本会議」）の下に下記3つの検討会を立ち上げることおよびその目的や方向性、主な実施内容、今後の進め方を決定。
 - [道路に関する検討会]中央道・国道20号軸機能強化に関する検討会
 - [鉄道に関する検討会]中央本線の防災力強化に関する検討会
 - [災害時の交通マネジメントに関する検討会]国道20号等災害時交通マネジメント検討会
 - ・本会議では、3つの検討会における実施内容の取りまとめを行い、構成員へ内容共有することを決定。
 - ・3つの検討会立ち上げに伴う規約第3条の改正。
 - ・構成員の所属および役職変更に伴う規約第7条および別表-1の改正。
- (2) 中央道・国道20号軸機能強化に関する検討会
 - ・脆弱箇所の強靱化として、本会議発足時（令和元年度）に設定した要対策箇所に関する進捗状況の確認を行い、各事業者から取り組み状況を報告。今後は、事業中箇所の進捗状況の情報共有を図りつつ、強靱化対策が完了、または工事に着手し、概成が見込める段階において、強靱化の達成状況を検証することとした。
- (3) 中央本線の防災力強化に関する検討会
 - ・脆弱箇所の強靱化として、本会議発足時（令和元年度）に設定した要対策箇所に関する進捗状況の確認を行い、各事業者から取り組み状況を報告。今後は、復旧工事の完了及び、今後も、激甚化する台風や降雨、地震や降雪などの自然災害に備えた対策を計画し、実施していく方針が示されてから一定期間が完了したことから、取組に対する効果検証を実施することで、本検討会の目的達成を目指すこととした。
- (4) 国道20号等災害時交通マネジメント検討会
 - ・復旧作業の効率化として、情報連絡体制の構築等ソフト対策に関して取組状況の報告を行った。また、災害発生時交通マネジメントの強化として、具体的事例の紹介を行った。